



オオムラサキについて学習（飼育ハウスでのプログラムの導入）

- ・羽化のビデオをみる。
- ・生態について話を聞く。
- ・昆虫の性質、不思議さ、面白さを感じる。



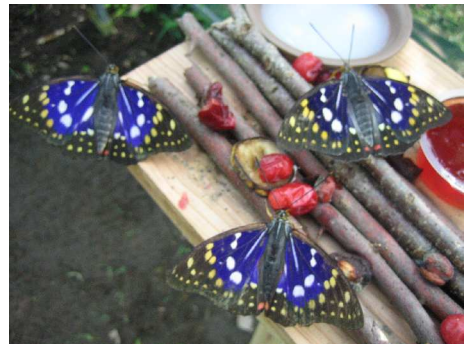
移動

サンデンフォレスト 「オオムラサキ飼育ハウス」(20分)

成虫、蛹の観察・放蝶。

(ねらい)

- ・蛹を探す活動を通して、生物が生きるための戦略である保護色について理解できるようになる。
- ・成虫の様子を観察（飛び方、えさの食べ方）し、生態について理解できるようになる。



移動

「どんぐり広場」(60分)

ネイチャーゲーム「こうもりとガ」

P.W.「オー・ディア！」

(ねらい)

グループでの活動を通じて、オオムラサキが住める環境について考える。



指導体制：指導者 1 名、指導助手数名 に対し **対象人数**：10 人程度。

準備：ネイチャーゲーム目隠し用バンダナ

留意点：動きの多いゲームでは周囲の安全確保に配慮する。

発展的に動物の種の保存の戦略について、講師から説明を受ける。

プログラムの関連性：

小学校学習指導要領

理科 内容 B 生命・地球

3年(2)身近な自然の観察 身の周りの生物の様子を調べ、生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつことができるようにする。

ア 生物は、色、形、大きさなどの姿が違うこと。

イ 生物は、その周辺の環境とかかわって生きていること。

4年(3)季節と生き物 身近な動物や植物を探したり育てたりして、季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ、それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

ア 動物の活動は、暖かい季節、寒い季節などによって違いがあること。